

取扱説明書

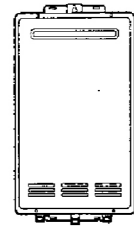
ガス給湯器

33-375/376/377/378型
 33-365/366/367/368型
 33-435/436/437型
 33-465/466/467型

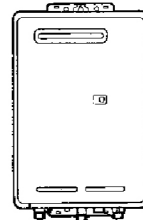
BL認定品

型式名

RUX-2408W/RUX-2408T/RUX-2408W/RUX-2408B
 RUX-2018W/RUX-2018T/RUX-2018W/RUX-2018B
 RUX-1816W/RUX-1816T/RUX-1816B
 RUX-2015W-E/RUX-2015T-E/RUX-2015B-E



33-375型
33-365型



33-435型
33-465型

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの方え、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別家の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒950-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 大阪 06(566)1122
 南部事業本部 〒560-0673 堺市住吉橋町2-2-19 電話 堺 0722(30)1131
 和歌山支社 〒640-0033 和歌山市本町1-5 電話 和歌山 0734(31)2461
 北摂事業本部 〒578-0825 東大阪市旭東2-3-17 電話 河内 0728(62)1131
 北部事業所 〒589-0025 高槻市藤の里町39-6 電話 高槻 0726(71)0361
 奈良支社 〒631-0036 奈良市学園北2-4-1 電話 奈良 0742(44)1111
 兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 神戸 078(366)3100
 姫路支社 〒670-0836 姫路市神屋町4-8 電話 姫路 0792(35)2221
 豊岡支社 〒668-0047 豊岡市三坂町6-57 電話 豊岡 0798(23)2221
 京滋事業本部 〒630-0815 京都市下京区中堂寺薬田町1
 奈良支社 〒525-0037 橿原市西大路町5-34 電話 橿原 077(582)6311
 滋賀東支社 〒522-0074 彦根市大東町12-11 電話 彦根 0749(22)3131
 阪神営業センター 〒526-0058 兵庫県西宮区殿町3-4
 本社 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2 電話 大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

△危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開してから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

●安全上のご注意	1
●特長	5
●各部の名称	6
●リモコン各部の名称とはたらき	7
●初めてお使いいただくときは	11
●使用方法	12
●冬期の凍結による破損防止について	22
●点検・お手入れのしかた	24
●故障・異常の見分け方と処置方法	25
●長期間使用しない場合は	27
●主な仕様	28
●アフターサービスについて	30

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
	危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷：治療入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットに及ぼされる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。

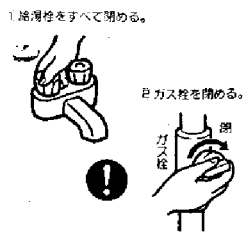
	一般的な危険 警告注意		火災注意		一般的な禁止		触れるな
	分解禁止		必ず行うこと		電源プラグをコンセントから抜く		必ずアース線を接続せよ

危険

●この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。



●使用中に異常な燃焼・臭気(ガスにおい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を開め、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

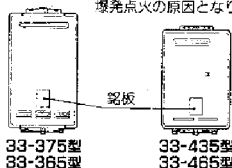


●地震や火災発生時もおわてずに運転を停止してください。

警告

●この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

●使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



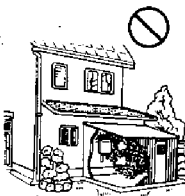
※下図は銘板の一例です。
(例：都市ガス13A・12A用)

型式名	RF [R]X-2408W
ガスの種類 (白は都市ガス 13A・12A用の例)	ガス種別 13A用 12A用
電源	定格電圧 AC 100V 定格電周波数 50-60Hz 定格消費電力 89W
製造年月 (541997年 12月生産の例)	[97.12]-012345

●この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

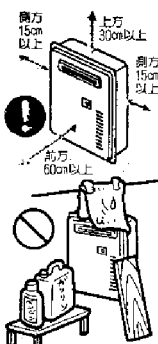
機器の周囲を囲わないこと。

●この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



火災予防のため、次のことをお守りください。

- 機器周辺は常に右図の離隔距離を確保すること。(33-377/367型については排気吹出方向の前方についても800mm以上)
- 排気口が洗たく物などをおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。



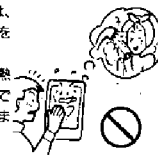
やけど防止のため、次のことをお守りください。

●お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。



●シャワー(上がり湯)を使う場合、最初熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり顔や体にかけず、手のひらで湯温を確認してください。

●シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくることがあります。



●不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を開けてください。

安全上のご注意

警告

ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源プラグの抜き差し。



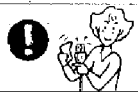
電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」。



ガスにおおいのする場所での電話の使用。



電源プラグの刃および刃の取付面にはこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



注意

給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。



使用中や使用後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



雷が過ぎかかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

排気口から燃焼排ガスが出ますので、近くに植木・ベット・その他加熱されて固るものは置かないでください。



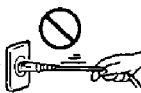
冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。

- 1 凍結予防ヒータによる方法
- 2 浴湯栓から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

詳しくは21・22ページをお読みください。

お願い

電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



リモコンのお手入れにベンジンや油類系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。



別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。



この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく短めることとなりますのでご承知おさください。

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。



機器の設置について次のことを確認してください。

- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
- ② 冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③ 傾の下など落下物の危険はありませんか？
- ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤ 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

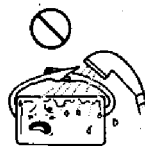


浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

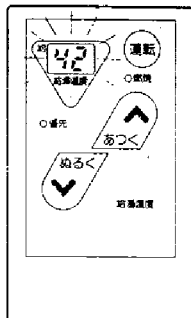


給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。



特長

■リモコン(別売品)は見やすいデジタル表示で、お湯の設定温度が一目でわかります。

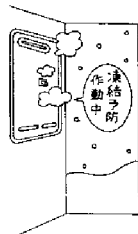


(上のイラストは38-347型の例)

■リモコン(別売品)にはブザーが内蔵されていますので、スイッチの操作が「ピッ」という音で確認できます。



■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒーターが組み込まれています。(22ページ参照)



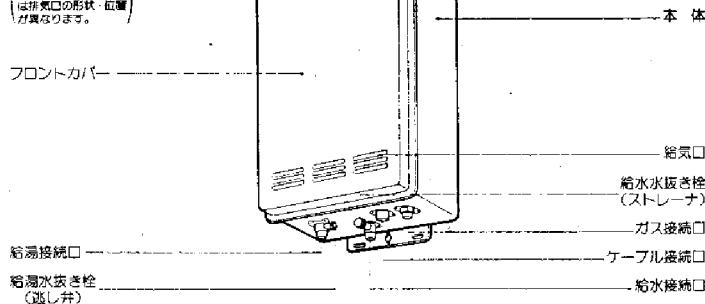
■太陽熱温水器接続時のご注意

- 太陽熱温水器と接続された場合は、機器への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・混合水栓で湯温を調節してお使いください。
(リモコンがある場合は運転スイッチを「切」にしてください)
- ・給水温度が高いと機器が点火しない場合があります。

各部の名称

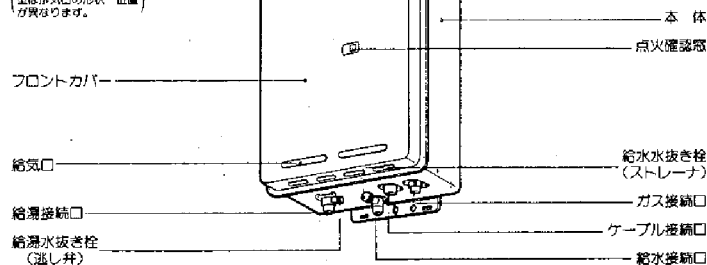
33-375型 33-365型

排気口
(33-376/377/379型
33-368/367/369型
は排気口の形状・位置
が異なります。)



33-465型 33-435型

排気口
(33-466/467/436-437
型は排気口の形状・位置
が異なります。)



リモコン各部の名称とはたらき

■スタンダードタイプのリモコンの使用法は、13～15ページをご覧ください。

台所リモコン キッチンなどに取り付けられているリモコンです。(別売品)
38-347型と38-386型の2つのタイプがあります。
38-347型は33-435/436/437型専用です。

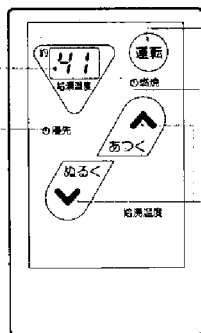
(38-347型)

デジタルモニター

通常は給湯設定温度を表示します。
※機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)
※運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先ランプ

浴室リモコンを取り付けた場合、浴室リモコンの優先スイッチを押して台所リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。



運転スイッチ

はじめて使用するとき「入」にします。通常は「入」の状態にしておきます。

燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

給湯温度調節スイッチ

給湯温度(37℃～75℃、15段階)を設定するときに使用します。

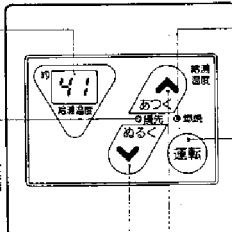
(38-386型)

デジタルモニター

通常は給湯設定温度を表示します。
※機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)
※運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先ランプ

浴室リモコンを取り付けた場合、浴室リモコンの優先スイッチを押して台所リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。



燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

運転スイッチ

はじめて使用するとき「入」にします。通常は「入」の状態にしておきます。

給湯温度調節スイッチ

給湯温度(37℃～75℃、15段階)を設定するときに使用します。



- ・スイッチの操作はゆつくり確実に行ってください。(ピツという確音があります)
- ・早く操作すると作動しない場合があります。
- ・操作確音音は給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(台所・浴室リモコン別々に設定できます)プザーをならしたいときは再度同じ操作をします。

(スタンダードタイプのリモコン)

浴室リモコン 浴室に取り付けられているリモコンです。(別売品)
38-348型と38-387型の2つのタイプがあります。
(38-348型) 38-348型は33-435/436/437型専用です。

デジタルモニター

通常は給湯設定温度を表示します。
※機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)
※運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先スイッチ

台所リモコンを取り付けた場合、台所リモコンと浴室リモコンの給湯温度調節の優先権を切り替えるとき使用します。

運転スイッチ

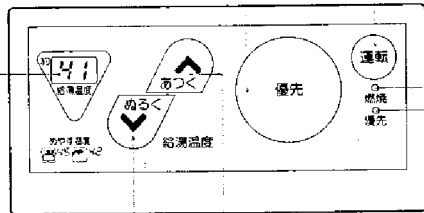
はじめて使用するとき「入」にします。通常は「入」の状態にしておきます。

燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

優先ランプ

優先スイッチを押して浴室リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。※消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。



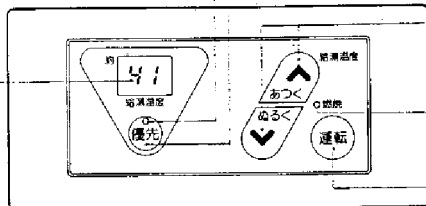
給湯温度調節スイッチ

給湯温度(37℃～75℃、15段階)を設定するときに使用します。

優先ランプ

優先スイッチを押して浴室リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。※消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。

(38-387型)



給湯温度調節スイッチ

給湯温度(37℃～75℃、15段階)を設定するときに使用します。

燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

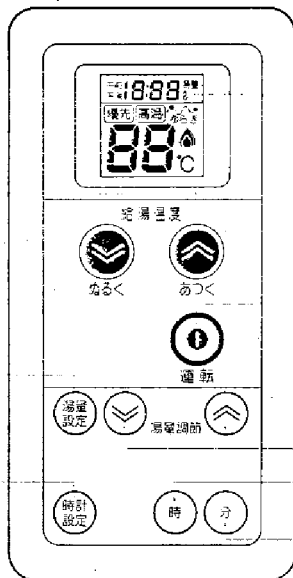
運転スイッチ

はじめて使用するとき「入」にします。通常は「入」の状態にしておきます。

リモコン各部の名称とはたらき (テラックスタイルのリモコン)

■テラックスタイルのリモコンの使用法は、16～21ページをご覧ください。

台所リモコン キッチンなどに取り付けられているリモコンです。(別売品)
(38-301型) 33-375/376/377/378/365/366/367/368型に使用できます。



湯量温度スイッチ
お風呂のお湯やシャワー、キッチン・洗面所の湯の温度(37℃～75℃)を決定するために押します。

湯量設定スイッチ
お風呂にカラリからお湯を注ぐ場合にお知らせプーが燃える音を出したり、お湯量を表示するときに押します。

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻にセットするために押します。

表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などをデジタルで表示します。

運転スイッチ
お湯を注ぐときは「入」の状態(表示画面点灯)にしておきます。

湯量調節スイッチ
湯量設定スイッチを押してからこのスイッチを押すと設定湯量が変わります。

時計スイッチ
現在時刻の「時」を合わせます。

分スイッチ
現在時刻の「分」を合わせます。

<表示画面>

- 時刻表示**
現在の時刻を表示します。
- 設定湯量表示(単位も表示)**
湯量設定スイッチを押すと、単位表示が現在設定されている湯量の表示になります。
- 故障表示**
異常や使用方法に不具合があった場合は、時刻表示が故障表示となります。
- 優先表示**
この表示が点灯しているときは、お湯の温度が優先表示されます。
- 高温表示**
お湯の温度が60℃、75℃に設定されているときに表示されます。



湯量表示
湯量が設定されているときに表示されます。

(注) この部分は台所リモコンが接続されていない場合には、故障表示のみ表示されます。

ゆらぎのシャワー表示
ゆらぎのシャワー使用中に表示されます。

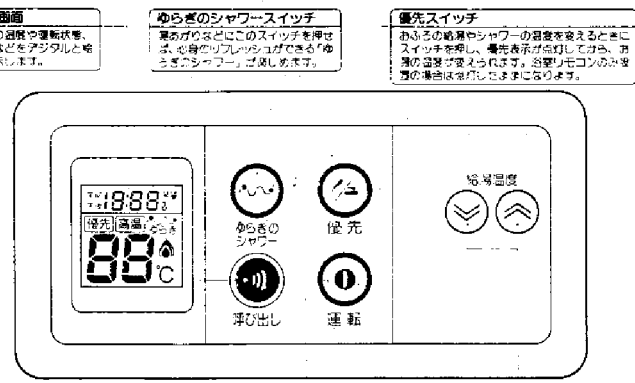
ゆらぎの表示
ゆらぎのシャワーが使用できる状態のときに表示されます。

燃焼表示
お湯を使用中に表示されます。

湯量設定温度表示
設定されている湯の温度のゆらぎを表示します。

(注: 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません)

浴室リモコン 浴室に取り付けられているリモコンです。(別売品)
(38-302型) 33-375/376/377/378/365/366/367/368型に使用できます。



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などをデジタルで表示します。

ゆらぎのシャワースイッチ
お風呂の湯にこのスイッチを押せば、お湯の温度がゆらぎのシャワーで表示されます。

優先スイッチ
お風呂の湯量やシャワーの温度を変えるときにスイッチを押して、優先表示が点灯してから、お湯の温度が変わります。浴室リモコンの温度の表示は行いません。

浮び出しスイッチ
お湯が溢る前にプーが鳴ります。

運転スイッチ
お湯を注ぐときは「入」の状態(表示画面点灯)にしておきます。

湯量温度スイッチ
お風呂の湯量やシャワー、キッチン・洗面所の湯の温度(37℃～75℃)を決定するために押します。



お願い

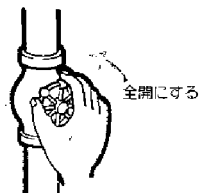
- ・各リモコンにはプーが内蔵されています。お風呂への湯の注ぎが完了するとプーでお知らせします。
- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。(ピツという音が出たりします)早く操作すると作動しない場合があります。
- ・操作確認音と湯量のお知らせプーは、運転スイッチが「入」のときに湯量温度スイッチ2回を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(各リモコン別々に設定できます)プーをならしたいときはもう一度同じ操作をしてください。
- ・スイッチを操作した場合は、各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

初めてお使いいただくときは

●初めてお使いいただくときは、まず下記のことを行ってください。

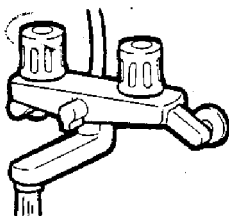
1 給水元栓を全開にします。

機器の下部



2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。

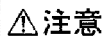
お湯の使用場所



3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

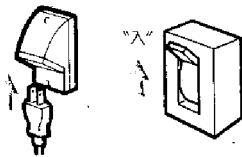
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

機器付近の壁・分電盤



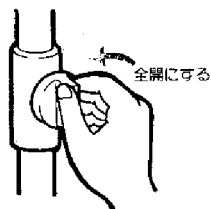
注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



4 ガス栓を全開にします。

機器の下部



使用方法 (リモコンが接続されていない場合)

リモコンが接続されていない場合 (機器を恒温タイプとして使う場合)



警告

- やけど防止のため、シャワーを使用するときは、いきなり頭や体にかけずに、手のひらで湯温を確認してからお使いください。
- やけど防止のため、高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。



点火・給湯

- 給湯栓 (混合水栓のお湯側) を開けます。自動的にバーナに点火し、約60℃の熱いお湯がまずから給水栓 (混合水栓の水側) を開けて湯温に調節してお使いください。

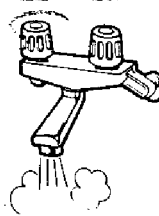


●湯量が給湯能力以上の場合は、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞ってお使いください。

お願い

※この機器の出湯温度は約60℃ですが低温 (約42℃)、または高温 (約70～75℃) にすることもできます。変更が必要な場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにお申しつけください。

給湯 給水



消火

- 給湯栓 (混合水栓のお湯側) を閉めます。自動的に消火します。
- ※長時間使用しない場合はガス栓を閉めてください。

【一口メモ】

- 給湯量が毎分2リットル以下になると、バーナの火が消えるようになっています。
- 給湯栓で湯量を調節しますと水の中の空気が分離して、気泡となり、お湯が白くなる場合がありますが、空気ですので何ら心配はありません。
- お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦給湯栓を閉めてから通電再開後に再び給湯栓を開けてください。安全のため、水を流したまま通電しても点火しないようになっています。



使用方法 (スタンダードタイプのリモコンの場合)

台所リモコンまたは浴室リモコン単独設置の場合

警告

- やけど防止のため、シャワーを使用されるときは、いきなり頭や体にかけずに手のひらで湯温を確認してからお使いください。
- やけど防止のため、高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めてください。

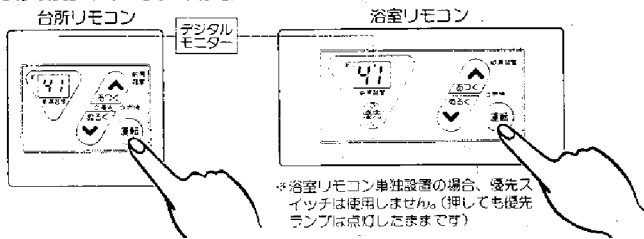
【一口メモ】

- 給湯量が毎分2リットル以下になると、バーナの火が消えるようになっていきます。
- デジタルモニターの表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでもめやすとお考えください。
- 給湯温度の設定はリモコンの運転スイッチを「切」にしても機器が記憶していますので、次に同じ温度でお使いになるときは、この操作だけでも結構です。

1 運転スイッチを押します。

(以下のイラストは38-386/387型で示しますが、38-347/348型での操作も同様です)

- デジタルモニターと優先ランプが点灯し、現在設定されているお湯の温度を表示します。
- はじめてお使いになるときや、停電後の再通電時には42℃になります。



2 給湯温度調節スイッチでお好みのお湯の温度にします。

- あつくしたいときは「▲」を、ぬるくしたいときは「▼」を押します。
- 設定できる温度は、下記の15段階です。(表示は給湯温度のみです)



- ▼スイッチを押し続けると37℃まで連続で表示が変わります。また、▲スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わりますが、60℃、75℃を設定するときは、もう一度ずつ押してください。
- 75℃設定のときに運転スイッチを「切」にして再び「入」にすると60℃設定になります。

3 給湯栓を開けると、設定した温度のお湯が出ます。

- お湯を使用中は、リモコンの燃焼ランプが点灯します。
- 湯量の調節は水道を使用する受領で給湯栓を調節してください。
- お湯を使い終わったら給湯栓を閉めるとバーナが消火し、燃焼ランプが消灯します。
- 次にお使いになるときは、給湯栓を開けるだけで設定温度のお湯が出ます。



- 給湯温度表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでもめやすとお考えください。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞ってお使いください。

お願い

台所・浴室リモコン両方設置の場合

警告

- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は絶対に台所リモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度も給湯温度調節スイッチで決まります。
- やけど防止のため、リモコンの優先権を切り替えるときは、他の方がお湯を使っていない（燃焼ランプが消灯している）ことを確かめてから行ってください。
- 13ページの警告と一口メモもあわせてお読みください。

1 お湯を使いたい場所の近くにあるリモコンの運転スイッチを押します。

- デジタルモニターが点灯し、運転スイッチを「入」にしたリモコンで現在設定されているお湯の温度を表示します。
- はじめてお使いになるときや、停電後の再通電時には42℃になります。
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンでは、優先ランプも同時に点灯します。

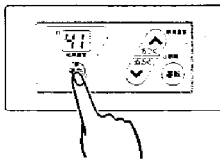


使用方法 (スタンダードタイプのリモコンの場合)

2 湯温を調節するリモコンを切り替えたい場合は…

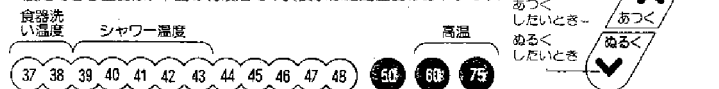
- 浴室リモコンの優先スイッチを押すたびに、湯温調節できるリモコンが台所→浴室交互に切り替わり、デジタルモニターの表示が現在優先になっているリモコンの設定温度に変わります。
- 優先ランプが点灯していないリモコンでは、湯温調節ができません。
- 浴室リモコンが優先のときに台所リモコン優先にしたい場合は、台所リモコンの運転スイッチを一旦「切」にしてから再び「入」にすれば台所リモコン優先になります。

浴室リモコン



3 給湯温度調節スイッチでお好みのお湯の温度にします。

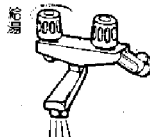
- あつくしたいときは「▲」を、ぬるくしたいときは「▼」を押します。
- 設定できる温度は、下記の15段階です。(表示は給湯温度のめやすです)



- ▼スイッチを押し続けると37℃まで連続で表示が変わります。また、▲スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わりますが、60℃、75℃を設定するときは、もう一度ずつ押してください。
- 75℃設定のときに優先スイッチを押したり、運転スイッチを「切」にして再び「入」にすると60℃設定になります。

4 給湯栓を開けると、設定した温度のお湯が出ます。

- お湯を使用中は、リモコンの燃焼ランプが点灯します。
- 湯量の調節は水道を使用する要領で給湯栓を調節してください。
- お湯を使い終わったら給湯栓を閉めるとバーナが消火し、燃焼ランプが消灯します。
- 次にお使いになるときは、給湯栓を開けるだけで設定温度のお湯が出ます。
- リモコンを接続してご使用の場合、お湯を使っている途中で停電すると通電再開後、リモコンの運転スイッチは「切」のままになります。水を流したまま運転スイッチを「入」にすると42℃設定のお湯が出ますので、もう一度お好みの温度に調節してください。



お願い

- 給湯温度表示は機器の設定温度であり、給湯性から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでもめやすとお考えください。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞ってお使いください。

使用方法 (テラックタイプのリモコンの場合)

① 時計を合わせましょう

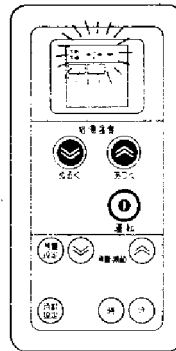
台所リモコンで操作します。



お願い

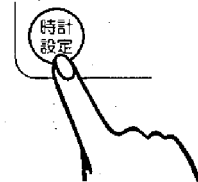
- 台所リモコンが設置されていない場合は時計機能は働きません。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には「-」の表示に戻ります。再度、時刻を合わせてください。

- 電源プラグを差し込むと、時刻表示が点滅します。

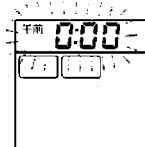


1

台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前8:00となり、点滅します。

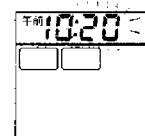


2

時・分スイッチで現在の時刻に合わせて。



- 時・分スイッチを押しながら、現在の時刻を画面に表示します。
- 押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。

3

時計設定スイッチを再度押すと、時刻表示の点滅が止まります。これで時刻合わせは完了です。



- 台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンにも時刻が表示されます。

使用方法 (テラックスタイルのリモコンの場合)

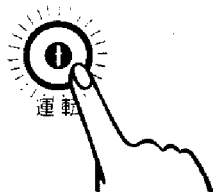
②給湯(シャワー、キッチン、洗面所)のお湯の温度を調節できます

警告

- やけど防止のため、シャワーを使用されるときは、いきなり頭や体にかけずに手のひらで湯温を確認してからお使いください。
- やけど防止のため、高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふる(特にシャワー)の使用中は絶対にメインリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度も給湯温度スイッチで決まります。
- やけど防止のため、リモコンの優先権を切り替えるときは、他の方がお湯を使っていない(蒸気表示が消灯している)ことを確かめてから行ってください。
- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めてください。

台所リモコン・浴室リモコンのどちらでも操作できます。

1 運転スイッチを押します。



- 運転スイッチが緑色に光り、表示画面に現在設定されているお湯の温度が表示されます。(下図の例では41℃)



- 運転スイッチを押したリモコンには優先表示も点灯します。

2 リモコンが2箇所以上に設置されている場合は、優先表示の点灯を確かめます。

優先

※この表示が点灯していないリモコンでは、給湯温度の変更ができません。

- お湯を使いたい場所のリモコンの優先表示が点灯していない場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押して優先権を切り替えてください。

優先

※浴室リモコンが優先のときは、優先スイッチがオレンジ色に光ります。優先スイッチを一回押すごとに台所リモコン優先→浴室リモコン優先→台所リモコン……と切り替わり、給湯温度の表示が切り替えたリモコンの設定温度になります。

- 浴室リモコン優先のときに、浴室以外の場所から優先権を切り替えたい場合は、台所リモコンの運転スイッチを一旦「切」にし、再び運転スイッチを押して「入」にすれば台所リモコンが優先になります。

■太陽熱温水器接続時のご注意

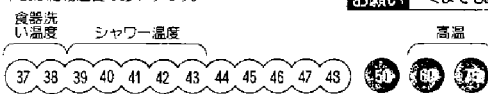
- 太陽熱温水器と接続された場合は、機器への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や高温になる場合がありますのでご注意ください。
 - ・混合水栓で湯温を調節してお使いください。(リモコンの運転スイッチを「切」にしてください)
 - ・給水温度が高いと機器が点火しない場合があります。

3 温度を決めます。

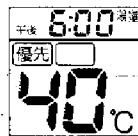
- 給湯温度スイッチでお好みの温度に調節します。(浴室リモコンの場合は、アプの中心にあります) ※スイッチを押し続けると30℃まで段階で表示が変わります。また、各スイッチを押し続けると50℃まで連続で表示が変わります。80℃・75℃に設定するときは各スイッチを押し直してください。



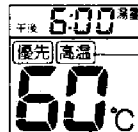
- 下表は給湯温度のめやすです。



- はじめてお使いになるときや、停電後の再通電時には42℃になります。
- 表示画面の給湯温度の部分に、設定した温度が表示されます。

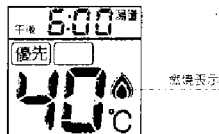


- 80℃・75℃のときは表示画面に高温表示が点灯して注意を促します。



4 給湯栓を開けると、設定した温度のお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、表示画面に蒸気表示が点灯します。



給湯温度表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでもめやすとお考えください。

- 下表は給湯温度のめやすです。

【一口メモ】

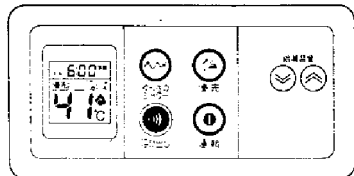
- 給湯量が毎分2リットル以下になると、バーナの火が消えるようになっていきます。
- 75℃の設定は、優先スイッチを押したり、運転スイッチを「切」にすると80℃設定に変わります。
- ③の給湯温度の設定はリモコンの運転スイッチを「切」にしても機器が記憶していますので、次に同じ温度でお使いになるときは①、④の操作だけでも結構です。
- 浴室リモコンの呼び出しスイッチを押すと、台所リモコンのプザーがなります。浴室に居ながらにして、離れた台所などに居る人を呼び出すことができます。
- プザーは呼び出しスイッチを押している間ずっと続きます。

使用方法 (テラックスタイプのリモコンの場合)

③ ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

ゆらぎのシャワーで心身のリフレッシュ!!



ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンで設定されていた温度に変わりますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

1

運転スイッチが「入」になっていることを確かめます。

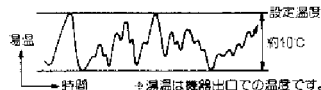
●運転スイッチが緑色に光っていない場合は、運転スイッチを押して運転状態にします。



●運転スイッチが「入」のときは、スイッチ全体が緑色に光ります。

〔一口メモ〕

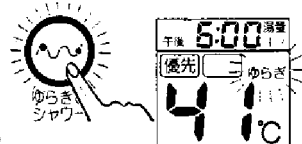
★ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



★湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ごめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

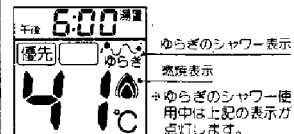
2

浴室リモコンのゆらぎのシャワースイッチを押します。



●表示画面にゆらぎの表示が点灯し、ゆらぎのシャワースイッチが緑色に光ります。

●あとはシャワー栓を開くだけで、ゆらぎのシャワーをお使いになります。



警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや薬酒をされた方
 - ・高血圧の方 / 体力の弱っている方 / 体調の悪い方

注意

- 給湯温度が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。(サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください)

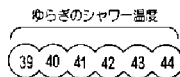
3

設定温度の変更は……

- ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度スイッチ(フタの中にあります)で変更します。



設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



- 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外の場合にゆらぎのシャワーを使う(ゆらぎのシャワースイッチを押す)と、設定温度が37・38℃のときには39℃、45～75℃のときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

4

ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

- ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を閉めるとゆらぎの表示およびゆらぎのシャワースイッチが点灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンの優先権は、浴室リモコン優先のままとなります。

- ゆらぎのシャワースイッチを押してから約15分間お湯を使わなかったり、連続15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後はゆらぎのシャワー設定温度のお湯が連続して出てきます。

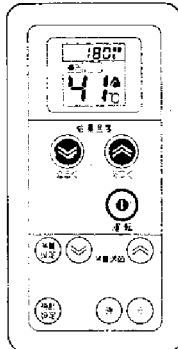
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワースイッチを押してください。

- ゆらぎのシャワーを使い終わったら、台所リモコンで湯温調節がしたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンの運転スイッチを一定「切」にし、再び運転スイッチを「入」にしてください。

使用方法 (テラックタイプのリモコンの場合)

④ おふろへの湯はり量(お知らせブザーの鳴る湯量)を調節します

台所リモコンで操作します。



- お買い上げの際は、おふろへの湯はり量(お知らせブザーが鳴る湯量)を180ℓに設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの量に変えることができます。
- 設定湯量を確認したい場合は、湯量設定スイッチを押してください。約10秒間現在の設定湯量を表示します。

(一口メモ)

- 湯はり中に給湯・シャワーを使用しますと、湯はり量(お知らせブザーが鳴る湯量)が給湯・シャワーで使用した分少なくなります。
- 湯はり中に給湯栓を一旦閉めてから再び開けると、湯はり量(お知らせブザーが鳴る湯量)がはじめに湯はりした分だけ多くなります。
- お知らせブザーは湯はりに限らず、通常のシャワーやゆらぎのシャワーを連続使用している場合でも、設定湯量になると自動的に鳴ります。

1 運転スイッチが「入」になっていることを確かめます。

- 運転スイッチが緑色に光っていない場合は、運転スイッチを押して運転状態にします。



2 メインリモコンのフタを開け、湯量設定スイッチを押します。(続いて約10秒以内に③の操作に移ってください)

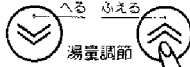
- 時刻表示が設定湯量表示に変わり、現在設定されているお知らせブザーの鳴る湯量を表示します。(下の図の例では180ℓ)



3 湯量調節スイッチでお知らせブザーが鳴る湯量を選びます。

- 湯量調節は、60ℓから300ℓまでは20ℓきざみで、その他は350ℓ、400ℓ、---となります。

(---の表示の場合、お知らせブザーは鳴りません)



4 湯量設定スイッチを再度押すと設定完了です。

- 設定が完了すると湯量表示が時刻表示に変わります。
- 設定湯量は電源プラグを抜かないかざり機構が記憶していますので、毎日設定する必要はありません。

5 お知らせブザーが鳴ったら必ず給湯栓を閉めてください。

- おふろに給湯栓から湯はりをすると、設定湯量になったところでリモコンのブザーが約1秒間(ビピビピッと約5回)なり、設定湯量が約1分間点滅します。



冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのおお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起ることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

対策その1

凍結予防ヒータによる方法

- 操作のしかた
 - この装置には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると動作しませんのでご注意ください。

△注意

- 外気温が極端に低く(−15℃以下)になるとこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には対策その2、その3の方法を行ってください。

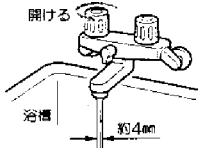
対策その2

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

- 操作のしかた
 - ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ② ガス栓を閉めます。
 - ③ おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。

※サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカーンやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

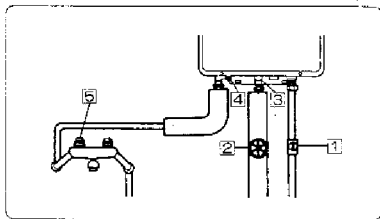
対策その3

水抜きによる方法

●機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。

※また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの「水抜き」を行ってください。

- ① ガス栓①・給水元栓②を開めてください。
- ② リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- ③ 電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)
- ④ 給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)全開にしてください。
- ⑤ 給水水抜き栓③、給湯水抜き栓④を開けてください。



「水抜き」をした機器を、次に使うときは...

●はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

- ① 電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが「切」になっている)ことを確認してください。
- ② ガス栓①を開めてください。
- ③ 給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ④ 給水水抜き栓③、給湯水抜き栓④を開めてください。
- ⑤ 給水元栓②を全開にしてください。
- ⑥ 給湯栓⑤を開け、通水を確認した後閉めてください。
- ⑦ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ⑧ リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチが「切」になっている(デジタルモニターが消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を開め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 燃焼の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに熱いやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。



水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

お願い

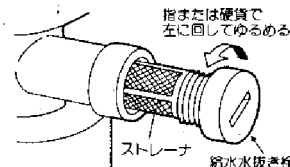
■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を開めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を開めてから行ってください。
- 機器の給気口(6ページの図参照)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

お願い



指または硬貨で左に回してゆるめる

ストレーナ

給水水抜き栓

故障・異常の見分け方と処置方法

■次のような場合は、故障ではありません。

現象	理由と処置
排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガスの水蒸気が白煙に見えます。故障ではありません。
水温が低い場合、湯量が少なくなる	高温のお湯を出すために、水温が低い場合に自動で湯量を絞る装置が内蔵されています。
連続使用時に湯温が一時的に変化する	機器の運転遅れによる影響のため、一時的に変化します。再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
湯量を絞ると水になる	機器の運転に必要な湯量以下では、消火し水になりますので湯量を多くしてお使いください。
水温が低い場合、熱いお湯が出ない	水温が非常に低くなり、給湯栓を全開にされますと熱いお湯が出ないことがありますが、これは能力以上になっているためです。この場合は湯量を少し絞ってお使いください。
水温が高い場合、ぬるいお湯が出ない	夏期など、低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯を止めてもすぐファンが停止しない	約5分間機器内部を冷やしてから自動的に止まります。故障ではありません。

■次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき

ココをチェック

デジタルモニターが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがキチンとコンセントに入っていますか？ 停電ではありませんか？
お湯が出ない 燃焼ランプが点灯しない 使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> ガス栓が十分に開いていますか？ 給水元栓が十分に開いていますか？ 断水していませんか？
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 給湯栓が十分に開いていますか？ 給湯温度調節は適切ですか？

●上記のことをチェックしてもお湯が出ないときは、一旦電源プラグをコンセントから抜き（分電盤の専用スイッチを「切」にし）、もう一度電源プラグをコンセントに差し込んでから再操作してください。それでも点灯しない場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

■故障表示が点滅したときの処置方法

機器および使用方法に不具合があったときは自動的に運転を停止し、デジタルモニターに下表のような故障表示が点滅します。

この場合は給湯栓を一旦閉めて再度開くか、リモコンの運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてから再操作してください。

(10は33-465 466 467型のみ、52・90・99は33-375～378型および33-365～368型のみ表示します)

故障表示	内容
10	排気口・排気トップのつまり
11	点火不良
12	立消え安全装置作動
14	温度ヒューズ、過熱防止装置作動
16	沸騰検知
19	地絡検出
32	サーミスタ異常
52	比例弁アンサー異常
61	燃焼ファン回転異常
71	電磁弁駆動回路異常
72	疑似炎検出
90	ファン初期電流異常
99	ファン電流異常

再操作しても状況が変わらない（デジタルモニターに表示が出ない、再び故障表示が点滅する）場合は、必ずガス栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

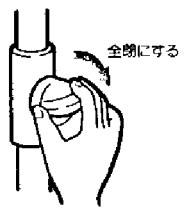
●運転スイッチを「入」にしてもデジタルモニターが点灯しないときは、一旦電源プラグをコンセントから抜き（分電盤の専用スイッチを「切」にし）、もう一度電源プラグをコンセントに差し込んでから再操作してください。それでも点灯しない場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

長期使用しない場合は

●長期ご使用にならない場合は、次のことを行ってください。

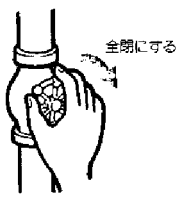
1 ガス栓を閉めます。

機器の下部



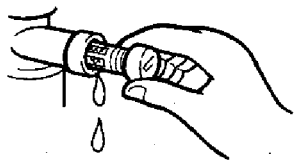
2 給水元栓を閉めます。

機器の下部



3 機器の水抜きをします。

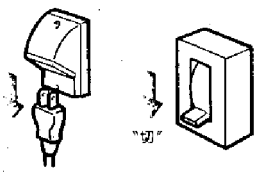
(22ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。

(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器付近の壁・分電盤



注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

主な仕様

品名		ガス給湯器			
品番		33-375	33-377	33-376	33-378
型式名		RUX-2408W		RUX-2408T	RUX-2408B
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト アルコーブ設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト室内設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト室内設置
外形寸法(mm)		高さ800×幅350×奥行170			
質量(kg)		18		19	
接続	給水・給湯	20A (R3 4)			
	ガス	20A (R3 4)			
点火方式		連続放電、ダイレクト点火方式			
最低作動水量(L/min)		2.7			
電源		AC100V (50-60Hz共通)			
消費電力(W) (50-60Hz)		59		71	
		常時6、別途凍結予防ヒーター74			
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(総力最大)			
使用ガスグループ	単位: kw ()内はkcal/h	水温+25℃上昇		水温+40℃上昇	
都市ガス	13 A	33-375/377	52.3 (45,000)	24.0	15.0
	12 A		48.7 (41,900)	22.4	14.0
LPガス	33-376/378		47.7 (41,000)	21.9	13.7
			44.4 (38,200)	20.4	12.7
LPガス	33-375/377		51.6 (37.8kWh)	24.0	15.0
	33-376/378		47.4 (37.4kWh)	21.8	13.6

品名		ガス給湯器			
品番		33-365	33-367	33-366	33-368
型式名		RUX-2018W			
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト アルコーブ設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト室内設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト室内設置
外形寸法(mm)		高さ800×幅350×奥行170			
質量(kg)		18		19	
接続	給水・給湯	15A (R1 2)			
	ガス	15A (R1 2)			
点火方式		連続放電、ダイレクト点火方式			
最低作動水量(L/min)		2.7			
電源		AC100V (50-60Hz共通)			
消費電力(W) (50-60Hz)		49		65	
		常時6、別途凍結予防ヒーター74			
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(総力最大)			
使用ガスグループ	単位: kw ()内はkcal/h	水温+25℃上昇		水温+40℃上昇	
都市ガス	13 A		44.2 (38,000)	20.3	12.7
	12 A		41.2 (35,400)	18.9	11.8
LPガス			44.7 (37.2kWh)	20.5	12.8

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
●ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
●出湯能力は計算値です。

主な仕様

品名		ガス給湯器			
品番		33-465	33-466	33-467	
型式名		RUX-2015W-E	RUX-2015T-E	RUX-2015B-E	
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置			
外形寸法(mm)		高さ538×幅370×奥行150			
質量(kg)		16			
接続		給水・給湯 ガス			
点火方式		連続放電、ダイレクト点火方式			
最低作動水量(L/min)		2.7			
電源		AC100V (50-60Hz共通)			
消費電力(W) (50-60Hz)		4.7	6.6		
使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量) 単位: kW ()内はkcal/h		出湯能力(能力最大) (L/min) 水温+25℃上昇 水温+40℃上昇	
都市ガス	13 A	33-465.....	44.2 (38,000)	20.0	12.5
	12 A	33-466 467.....	41.2 (35,400)	18.6	11.6
LPガス	13 A	33-465.....	43.0 (37,000)	19.6	12.2
	12 A	33-466 467.....	40.0 (34,400)	18.1	11.3
		33-465.....	44.1 (3,16kg/h)	20.0	12.5
		33-466 467.....	41.9 (3,0kg/h)	19.2	12.0

品名		ガス給湯器			
品番		33-435	33-436	33-437	
型式名		RUX-1616W	RUX-1616T	RUX-1616B	
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置			
外形寸法(mm)		高さ538×幅350×奥行153			
質量(kg)		15			
接続		給水・給湯 ガス			
点火方式		連続放電、ダイレクト点火方式			
最低作動水量(L/min)		2.7			
電源		AC100V (50-60Hz共通)			
消費電力(W) (50-60Hz)		13A...38.LPG...42	13A...44.LPG...52		
使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量) 単位: kW ()内はkcal/h		出湯能力(能力最大) (L/min) 水温+25℃上昇 水温+40℃上昇	
都市ガス	13 A	34.9 (30,000)		16.0	10.0
	12 A	32.6 (28,000)		14.9	9.3
LPガス		34.9 (2.5kg/h)		16.0	10.0

- 本仕様は改良のためお知らせせしむるに要する場合があります。
- ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
- 出湯能力は計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 25・26ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を開き、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道号(付近の目印等)
 2. 品名: 33-375/376/377/378/366/367/368/465/466/467/435/436/437型(台のようなラベルを機器の前面下部に張り付けてあります)
 3. 現象...でできるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N) 33-435

大阪ガス株式会社 01

■引越しまたは機器を移設される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■修理用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 修理用性能部品の最低保有期間は、33-375/376/377/378/366/367/368/435/436/437型は製造打切後10年、33-465/466/467型は製造打切後7年です。
- その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 裏表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

■廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を發している処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。